

2018年7月2日

株式会社川島織物セルコン

染織の学校 川島テキスタイルスクール タペストリー を展示いただきました 学生の作品を近隣施設へ

株式会社川島織物セルコン(本社:京都市 社長:山口進)の運営する染織の学校 川島テキスタイルスクール(京都市左京区)は、学生が制作したタペストリーを近隣施設に展示していただきました。

川島テキスタイルスクールでは、例年、修了制作の一環としてタペストリー制作を行っています。今回、初の試みとして近隣施設にタペストリーの展示協力をいただき、作品を多くの方にご覧いただけることになりました。

学生は例年、7月頃から作品のテーマの選定、デザイン考案をはじめ、3月に実施する修了展でのお披露目をめざし、約8カ月かけて作品制作に取り組みます。修了展間際には、連日夜遅くまで休日返上で取り組み、織りあげた作品です。

今回は作品が展示されることが予め決まっていたので、それぞれの施設の方に喜んでいただけるようなコンセプトやデザインを考え、作品制作に取り組み、展示先の方々からは、「心がいやされる」「織物はあたたかみがあってほっとする」などの喜びの声を頂くことができました。

また学生にとっても、自分が作りたいデザインではなく、使う人の思いを汲んでの作品制作に取り組めたことは、染織作家や染織技術者を目指す上で大変良い経験となりました。

川島織物セルコンは、これからもこのような活動を通じて、地域社会との交流を深めていきます。



左:タペストリー制作の様子 右:展示頂いた 社会福祉法人市原寮 花友しらかわ関係者と作品

このお知らせに関するお問い合わせ

株式会社川島織物セルコン

報道関係の方から 広報担当

作品内容について 川島テキスタイルスクール

有賀・松本

斯波(しば)

TEL:075-741-4316

TEL:075-741-3151

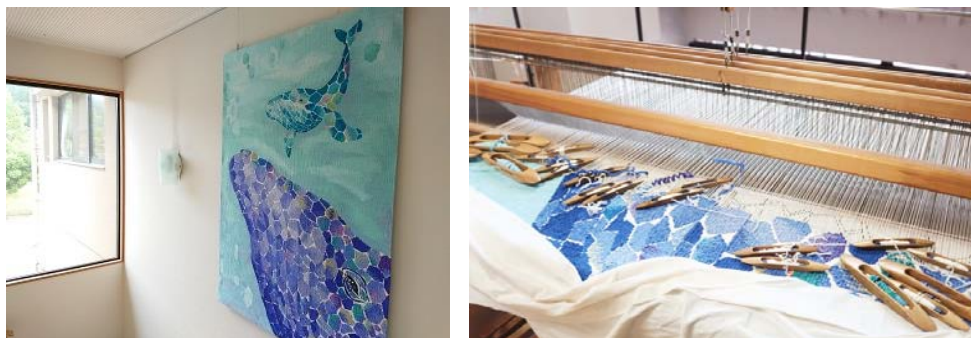
※このお知らせは、当社ホームページ(<http://www.kawashimaselkon.co.jp/>)、LIXILホームページ(<http://www.lixil.co.jp/>)でも発表しています。

<参考資料>

■展示施設 と 作品詳細

- 展示施設 : 公益社団法人京都市児童館学童連盟 京都市市原野児童館
(<http://www.kyo-yancha.ne.jp/ichihara/index.html>)

作 品 : タペストリー「夢を抱いて」 サイズ:w133×h189
児童館を訪れる子供たちを子クジラに、それをそっと見守る児童館という施設を母クジラに例えてデザイン。



- 展示施設 : 社会福祉法人幸の会 市原野保育園 (<http://ichiharano.ed.jp/index.html>)
作 品 : タペストリー「iroTORIdori」 サイズ:w200×h120

子供たちの持つ無限の可能性や明るい未来を願い、「羽ばたく鳥」をモチーフにデザイン。



- 展示施設 : 社会福祉法人市原寮 花友しらかわ (<http://www.itihara.or.jp/>)
作 品 : タペストリー「イングリッシュガーデン」 サイズ:w180×h100

一日を過ごす活力や癒しを感じて欲しいとの願いを込めて、明るく華やかな雰囲気の花のタペストリー制作を目指し、ガーデンに咲く多様な花をデザイン。



■川島テキスタイルスクール <http://www.kawashima-textile-school.jp/>

概要: 川島織物セルコンが、1973年に創業130周年記念事業として設立した染め・織りを本格的に指導する学校。染織の実技を学べる学校は珍しく、国内外から高い評価を得ている。

入学には特に資格は設けず、年齢・性別・国籍を問わず様々な学生を受け入れ、近年では海外からの留学生も増えている。

所在地: 〒601-1123 京都市左京区静海市原町418

連絡先: TEL 075-741-3151 FAX 075-741-2107

設立: 1973(昭和48)年

運営: 株式会社川島文化事業団 (株式会社川島織物セルコン 100%出資子会社)

主な設備: 織機(約100台)、染色室、図書室、寮・食堂完備



織り実習



織り実習



グループ製作



校舎外観